

# 浄化槽設置届出書

年 月 日

市町村長  
特定行政庁 殿

設置者の住所 〒  
氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）  
電話番号

浄化槽を設置したいので、浄化槽法第 5 条第 1 項の規定により次のとおり届け出ます。

1. 設置場所の地名地番			
2. 種 類	①国土交通大臣型式認定浄化槽 (名称 認定番号 ) ②その他		
3. 処 理 の 対 象	①し尿及び雑排水 ②その他 ( )		
4. 当該浄化槽において処理すし尿等を排出する建築物の用途及び延べ面積	用途 (名称) 延べ面積	m <sup>2</sup>	
5. 処理対象人員及び算定根拠	人 (設置浄化槽 人槽) 算定根拠別紙のとおり		
6. 処 理 能 力	ア. 日平均汚水量	m <sup>3</sup> /日	
	イ. 生物化学的酸素要求量の除去率	%	
	ウ. 放流水の生物化学的酸素要求量	mg/ℓ	
	エ. (N)放流水の窒素含有量	mg/ℓ	
	オ. (P)放流水のリン含有量	mg/ℓ	
7. 放流先又は放流方法	①側溝 ②河川 ③湖沼 ④海域 ⑤地下浸透 ⑥その他 ( )		
8. 工事を行う予定の浄化槽工事業者の氏名又は名称及び登録番号	氏名又は名称	登録番号 第 号 届出番号 第 号	号 号
9. 着工予定年月日	年 月 日	10. 使用開始予定年月日	年 月 日
11. 付近の見取図等	別紙のとおり		
12. その他特記すべき事項	当面の使用予定人員 人		

行政等確認欄

市 町 村 受 付 欄	県民センター (環境政策課) 長受付欄	特定行政庁受付欄
番号	番号	番号

- (注意) 1. 「市町村長、特定行政庁」については、不要のものを消すこと。  
 2. 2 欄、3 欄及び 7 欄は、該当する事項を○で囲むこと。  
 3. 11 欄は、設置位置、放流経路、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること。  
 4. 12 欄は、処理対象人員と使用予定人員が当面異なる場合にその使用予定人員を記入すること。

様式第 1 号別紙

11. 付近の見取図等

付近の見取図	建物の配置及び配管略図
流域区分 (該当する地域を○で囲むこと)  1. 霞ヶ浦流域 (北浦) 2.       "      (西浦) 3. 涸沼流域 4. 牛久沼流域 5. その他	
処理算定人員の算定根拠	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。